



斐伊地域づくり協議会「ごはんのじかん」(30ページに記事掲載)

- 2ページ 年頭のごあいさつ
- 12ページ うんなん日和
- 15ページ わが家のHOPE
- 16ページ 雲南病院だより
- 22ページ 市役所からのお知らせ ほか
- 32ページ イベント情報 ほか



第2回 UNNANディベート選手権 (13ページに記事掲載)

# 年頭のごあいさつ



雲南市長 速水 雄一

新年明けましておめでとうございます。皆様には、希望に輝く新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

先の市長選挙におきまして、市民の皆様をはじめ、各方面から温かいご支援を賜り、引き続き4期目の市政を担当させていただきますことになりました。市民の皆様の声にしっかりと耳を傾け、ふるさと雲南市の発展のため、全身全霊で市政運営に取り組んでまいります。

雲南市は、誕生以来、市民の皆様への積極的なご参加をいただき、財政基盤の確立や一体的なまちづくりを推進してまいりました。こうした経緯を踏まえ、雲南市が今後、大いなる飛躍を遂げるため、第2次総合計画で人口の社会増を大きな目標としているところでございます。そして、その対策として、子育て世代の流出抑制とUターン人口の増加に向けた「定任基盤の整備」と、少子高齢化などに伴う地域課題の解決に挑戦する「人材の育成・確保」を掲げているところであります。

この成果の一つとして、昨年10月26日には、プラチナ構想ネットワークが主催する「第4回プラチナ大賞最終審査発表会」において、「幸雲南塾（大人版）」若者チャレンジによる持続可能なまちづくりへの挑戦」が最上位のプラチナ大賞・総務大臣賞を受賞し、私たちの取り組みを高く評価いただきましたこと大きな励みとなるところであります。

これまで「定任基盤の整備」「人材の育成・確保」に取り組むにあたり、3つの課題として「安全・安心なまちづくり」「活力と賑わいのあるまちづくり」「健康長寿・生涯現役を全うできる

まちづくり」を掲げてきたところであります。

そこで、これからの4年間、まず、「安全・安心なまちづくり」については、原子力発電の安全性を徹底的に検証し、将来、原発に頼らない社会をめざしてまいります。また、雲南地域の中核医療拠点として雲南市立病院の改築整備を進めるとともに、関係機関との連携により地域包括ケアシステムをつくりあげてまいります。

次に、「活力と賑わいのあるまちづくり」については、地域自主組織によるまちづくりを一層進めるとともに、更なる住民主体のまちづくりを進めてまいります。キャリア教育や若者チャレンジの更なる推進により、将来の雲南市の担い手となる人材育成・確保につなげ、「持続可能なまちづくり」に挑戦してまいります。更に、子育て環境の充実と教育の魅力化を一体的に進め、子育て世代の移住・定住につなげてまいります。

次に、「健康長寿・生涯現役を全うできるまちづくり」については、「寝たきり」や病気になるための予防活動や健康づくり活動、認知症の早期発見・早期治療に取り組んでまいります。また、本年は、JR西日本の豪華列車「トワイライトエクスプレス瑞風」の運行が6月に開始され、初夏には、市内で撮影された映画「たたら侍」が全国公開されます。「雲南市」の魅力を最大限に引き出したピーアールを行ってまいります。

このようなまちづくりの取り組みを市民の皆様とともに、一歩一歩、力強く進めてまいりますので、変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

# 年頭のごあいさつ



雲南市議会 議長 藤原 信宏

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、清々しく希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、国内では、リオデジャネイロオリンピックで史上最多のメダル41個を獲得するなどの明るい出来事があった反面、4月に熊本地震、10月には鳥取県中部地震が発生し、多くの方が被災されました。改めて心よりお見舞い申し上げます。平成23年の東日本大震災の復興もままならぬ中、新たに多くの国民が不安な毎日を送る状況となり、一日も早い復興を望むとともに、不測の自然災害への対応と備えをしっかりと学ぶ必要を痛感しています。

雲南市にあつては、昨年4月、鉄の道文化圏推進協議会を構成する雲南市と安来市、奥出雲町で申請した「出雲國たたら風土記」鉄づくり千年が生んだ物語」が、日本の文化・伝統を伝える文化庁の日本遺産に認定されました。優れた鉄の生産だけでなく、砂鉄の採取跡地を棚田に再生し、燃料の木炭に使う山林を永続的に循環利用してきた、今も息づく文化や景観、先人達が刻んできた鉄づくり千年の歴史が評価されたものです。今後、国内で操業した高殿が唯一現存する日本遺産の地として、たたらに育まれたこの圏域の魅力に関係市町と連携して積極的に発信していかなければなりません。

また、11月には中心市街地活性化基本計画が国に認定されました。雲南市のまちづくりに向けて、中心市街地の形成はもとより、各地域の有形・無形の財産を整備、活用し、交流人口の拡大や地域の活性化を図って、全市の均衡ある発展を期待するものであります。

昨年11月は市議会議員も改選でしたが、無投票に終わりました。この現状を深刻に受け止め、原因の究明と解決に努めたいと思いますが、地方分権の進展により自治体の自主決定・自己責任の範囲が拡大し、二元代表制の一翼を担う議決機関として、議会の役割が益々重大になってきているのも事実です。雲南市議会では、活動原則や責任を謳った「議会基本条例」を定めました。今後もこれにのっとり、「開かれた議会、市民に信頼される議会」をめざして、議会改革に取り組み、研鑽努力して、分権時代に適応した責任ある役割を果たしていく所存です。一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

西年は希望に満ちた成功の年、雲南市の飛躍を願い、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りし、年頭のごあいさつといたします。



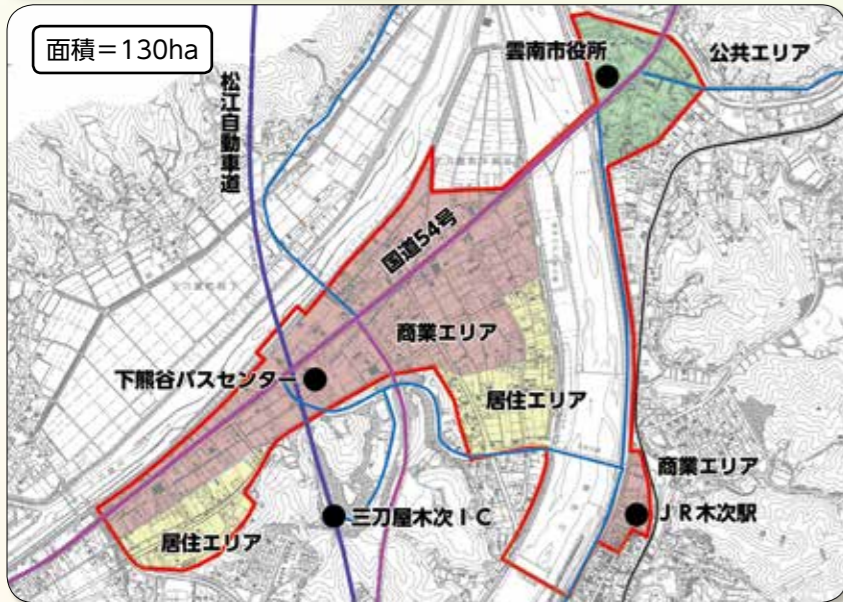
# にぎわいあふれる中心市街地をめざして！

☆☆ 雲南市中心市街地活性化基本計画は、平成28年11月29日付けで内閣総理大臣認定を受けました ☆☆

シリーズ第3回の本号では中心市街地活性化基本計画で定める中心市街地の位置と範囲を改めてお示しし、活性化に向けた基本的方針についてもお伝えします。

※本計画は、シリーズ第2回号（平成27年11月号）までにお伝えした内容を一部見直しています。

## 中心市街地の位置と範囲



雲南市の中心市街地は、主な交通が結節する国道54号と国道314号の交差点を中心位置として、国道54号沿線の商業連担地から雲南市役所、JR木次駅を含む面積約130ヘクタールとしています。

商業や業務施設などのサービス機能や公共公益施設、医療施設などの多様な都市機能が集積しつつあるこの区域において様々な事業により活性化を促すことで「まちの顔」を形成し、経済や人の流出を堰き止める「ダム効果」を発揮させます。

○中心市街地の現状を改めて分析し、課題を次の3点に整理しました。

- ①購買力が市外へ流出していること。
- ②定住人口が減少傾向にあること。
- ③交流人口や宿泊客数が伸びないこと。

## 中心市街地の基本方針

※課題解決のために次の基本方針を掲げます。

### ① 魅力的な商業集積とイベントによる賑わいの創出【商業振興】

本市における交通の要衝である三刀屋・木次エリアに中心市街地を設定し、商業エリアを明確にすることで、市の周辺からの購買行動をこの場所に止めるとともに、中心市街地住民の購買も促進します。

市民が集い、楽しめるイベントを開催することにより、松江・出雲圏域や、尾道松江線の全線開通によって結びつきが強まった山陽方面からの誘客も促進します。

### ② 暮らしやすくなる地域づくりによるまちなか居住の推進【定住促進】

区域内および隣接地に、雲南市役所をはじめとする行政機関、金融機関、医療福祉機関、教育機関（小中高校）が集積しており、暮らすための条件は市内で最も充実しています。都市基盤や商業集積地を整備するとともに、子育て世帯に対する定住支援策を講じて、真に暮らしやすいエリアを形成し定住を促進します。

### ③ 魅力的な交流拠点と環境整備による交流の促進【交流促進】

恵まれた自然環境を活かしたまちづくりを進め、さまざまなイベントの開催等によりにぎわいを創出し、交流人口や宿泊客の増加を促進します。中山間地域における新たな中心市街地像として、「河川に囲まれた田園型の中心市街地」を形成し、発信していきます。

～次号では、中心市街地活性化基本計画の目標についてお伝えします。～

ご意見、ご質問などは、建設部都市計画課（☎ 0854-40-1064）へお寄せください。

## 就任のごあいさつ



雲南市副市長

藤井 勤

新年明けましておめでとうございます。皆様には、ご家族お揃いで健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年11月28日、雲南市議会臨時会におきまして議員の皆様のご同意をいただき12月3日付でみたび副市長を拝命いたしました。

速水市長が4期目のスタートに当たり掲げられました「チームうなん」で人口の社会増への対応など持続可能なまちづくりを積極的に進めていくとの方針をしっかりと受け止め、庁内的には関係部署間の円滑な連携と協力態勢の構築に更に努めますとともに、市議会の議員の皆様との適宜、適切な連携調整に努めてまいります。

そして各々の地域の市民の皆様様の様々な思いや願い、声を真摯に受け止め、市民の皆様と一体となって市政の更なる発展と市民福祉の向上に誠心誠意、全力を傾注し取り組んでいく決意であります。

今後とも市民の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



雲南市教育長

景山 明

新年明けましておめでとうございます。皆様には、ご家族お揃いで健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新教育委員会制度の施行に伴い、昨年12月9日、市長の任命を受けまして「新教育長」に就任いたしました。新しい教育委員会制度における、初めての教育長として、このたび、これまでの教育委員長と教育長が担ってきた職責を一身に引き受ける立場となり、改めてその重責を痛感しつつ、身の引き締まる思いです。

私はこれまで、34年間の学校現場はもとより、3年間の教育委員会での勤務においても一貫して子どもたちの教育に携わってまいりました。こうした経験と新教育委員会制度の趣旨を踏まえ、新市発足以来雲南市が推進してきた、学校教育と社会教育の協働、「夢」発見プログラムに基づくキャリア教育の推進をはじめとする教育行政の一層の充実のため尽力する覚悟でございます。

大変微力ではございますが、教育委員をはじめ、関係機関や地域の皆様と連携し、誠心誠意努力してまいりますので、市民の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 雲南市議会 議会構成

雲南市議会臨時会を11月28日（月）に開催し、次のとおり議会構成を決定しました。

議長	藤原 信宏	副議長	山崎 正幸	監査委員	堀江 治之
種別	氏名 (○印 委員長 ○印 副委員長)				
議会運営委員会	◎深田 徳夫 ○周藤 強 松林 孝之 周藤 正志 西村雄一郎 安井 誉 小林 眞二				
常任委員会	総務常任委員会	◎小林 眞二 ○松林 孝之 中村 辰眞 細木 照子 土江 良治 堀江 治之 山崎 正幸			
	教育民生常任委員会	◎西村雄一郎 ○白築 俊幸 上代 和美 中林 孝 藤原 政文 細田 実 周藤 強			
	産業建設常任委員会	◎周藤 正志 ○原 祐二 矢壁 正弘 佐藤 隆司 安井 誉 堀江 眞 深田 徳夫			
特別委員会	議会広報広聴特別委員会	◎矢壁 正弘 ○中村 辰眞 中林 孝 松林 孝之 原 祐二 白築 俊幸 周藤 強 山崎 正幸			
	予算審査特別委員会	◎安井 誉 ○中村 辰眞 (議長を除く全議員)			
	島根原子力発電 対策特別委員会	◎佐藤 隆司 ○上代 和美 土江 良治 細田 実 堀江 眞 小林 眞二 山崎 正幸			
雲南市・飯南町事務 組合議会議員	白築 俊幸 細木 照子 安井 誉 細田 実 山崎 正幸 藤原 信宏				
雲南広域連合議会議員	上代 和美 矢壁 正弘 西村雄一郎 土江 良治 堀江 眞 山崎 正幸 藤原 信宏				

同臨時会において次のとおり各委員についても議会から任命・選任の同意を得ました。

種別	氏名	
教育委員	菅原 純子 (木次町)	
監査委員	谷戸 邦夫 (三刀屋町)	堀江 治之 (議会選出)
公平委員会委員	本間 良一 (掛合町)	勝部 新治 (加茂町)
	とうま 絹子 (木次町)	
固定資産評価審査委員会委員	小村 芳治 (木次町)	渡部 仁志 (三刀屋町)
	堀江 善彦 (大東町)	

議会において選挙により次のとおり選出されました。

種別	氏名	
選挙管理委員会委員	加藤 健司 (大東町)	石飛 安弘 (掛合町)
	井田 眞子 (加茂町)	もりやま 暁子 (吉田町)
選挙管理委員会補充員	まつだ もとよし (木次町)	すやま ふみこ (三刀屋町)
	たかはし 文男 (三刀屋町)	陶山 文江 (木次町)

# 雲南市議会議員紹介

18 堀江 治之 68歳 木次町 ④ 無所属	12 西村雄一郎 66歳 三刀屋町 ③ 無所属	6 矢壁 正弘 59歳 大東町 ② 無所属	議席番号 氏名 写真 年齢 出身町 当選回数 党派
19 小林 眞一 69歳 加茂町 ④ 無所属	13 土江 良治 76歳 木次町 ③ 無所属	7 白築 俊幸 64歳 掛合町 ② 無所属	1 上代 和美 58歳 大東町 ① 日本共産党
20 深田 徳夫 72歳 加茂町 ④ 無所属	14 安井 誉 81歳 三刀屋町 ③ 無所属	8 細木 照子 75歳 大東町 ② 無所属	2 中林 孝 62歳 加茂町 ① 無所属
21 山崎 正幸 66歳 大東町 ④ 無所属	15 細田 実 64歳 大東町 ④ 社会民主党	9 佐藤 隆司 55歳 木次町 ③ 無所属	3 松林 孝之 51歳 加茂町 ② 無所属
22 藤原 信宏 65歳 三刀屋町 ④ 無所属	16 堀江 眞 66歳 吉田町 ④ 無所属	10 周藤 正志 56歳 木次町 ③ 無所属	4 中村 辰眞 52歳 木次町 ② 公明党
	17 周藤 強 67歳 木次町 ④ 無所属	11 藤原 政文 59歳 木次町 ③ 無所属	5 原 祐一 54歳 三刀屋町 ② 無所属



## 民生委員・児童委員 委嘱者

任期：平成28年12月1日～平成31年11月30日

(敬称略)

町名	担当区域	氏名	担当区域	氏名
木次町	川上上・川上下・大川上・駅前・大川下	錦織 正	吉井上・吉井下・中の段1・中の段2・正理	錦織 圭
	新殿・古殿・井戸・上宇山・下宇山・城角	細木 経夫	槻之屋	川角アキヨ
	本谷上・本谷中・本谷下・中谷上・中谷下	梅木 修治	前側・東・漆仁	西村 謙一
	芦原・瀬の谷・引野・大島	鐘撞 知幸	門・野谷・石・山方・尾原	龜山 眞二
	久の元・さくら・水谷・能間・案内	石原 善雄		

町名	担当区域	氏名	担当区域	氏名
三刀屋町	五反田・滝谷・成畑・上萱原1・上萱原2・上萱原3・萱原住宅・西の原団地1・西の原団地2	岡田 朝子	上ノ段1・上ノ段2・市場・埜	福岡美紀江
	下萱原上・横町上・横町・畑中・上町上・上町下・コーポパ	大前 榮子	上口1・上口2・中口・多久和森谷・大倉	後藤 章
	下萱原中・中町1・中町2・中町3・中町4・下町1・下町2	山田 稔實	多久和下口・粟谷郷・粟谷谷	若槻 繁雄
	駅前1・駅前2・旭町1・旭町2・旭町若者住宅	田中 英子	上乙多田上・上乙多田下・下乙多田・坂本郷・南側・松杉谷	神田記代子
	三谷・地王・基町住宅1・基町住宅2・高校住宅	須山 良枝	鳥目横原・深谷上・深谷下・加食田郷・栗原・禪定	名原 智亮
	東町・下熊谷・梅が丘・三刀屋団地1・三刀屋団地2	名原 圭治	宮内・殿河内上・殿河内中・殿河内下・太田・明石・御城山・成木下津原	霧亀 正義
	上給下・宮谷・上給下団地	小川 文子	作り石・前根波中・前根波下・後根波	石飛 康子
	中給下・八幡・峯寺馬場	高橋 敏朗	里坊畑・里坊郷上・里坊郷下・里坊後	小村 智子
	若宮・伊萱上・伊萱寺谷・伊萱下谷	廣田 義生	神代・六重上・六重中・六重下	福岡 昇
	後谷上・後谷下・屋内上・屋内東・屋内西・大谷	高橋 利和	紙屋・堂々・宮畑	多賀 静香
	前谷・古城後谷・古城下口・尾崎上・尾崎下・古城若者住宅・古城住宅・城北・大門町	勝部 俊治	須所上・須所下・坂本森谷・中野下谷	三ツ木育子

町名	担当区域	氏名	担当区域	氏名
吉田町	芦谷・杉戸・梅木	藤原 文雄	川原町	三嶋 恭子
	菅谷・高殿・川尻	藤原 豊徳	曾木・上山	大谷 忠
	大吉田・上町・下町	渡部みさえ	深野・川手	大島 高治
	宇山・民谷	大島 啓史		

町名	担当区域	氏名	担当区域	氏名
掛合町	川上・井原谷・大向・平岩・平岩団地・穴見谷	板垣 重夫	菅原・保関谷・大谷・矢谷・中組	白築久美子
	上町・中町・下町・タウンズイン下町・西側	石飛喜美子	下組・北迫・滝谷	高尾 正男
	上佐中・中佐中・下佐中・警察官住宅・下佐中教職員住宅	板垣 末男	上刀根・下刀根・宮内・朝原・福田・元上町・上町・タウンズイン波多	藤原 正徳
	緑ヶ丘・緑ヶ丘団地・郡・中郡団地・下郡団地・郡教職員住宅	白菊 眞二	柄栗・郷・小原・成・田上・栄町・中町・新町	三浦 斉
	十日市・松尾・金原・大志戸・奥明・西谷	板垣ひとみ	本谷・宮崎・竹之尾八重滝・出来山	原 裕司
	上多根・中多根・萱野	石飛 悟	寺谷・穴見	小田草 茂
	舟津・下多根・志食・長迫	宮崎眞理子		

## 主任児童委員 委嘱者

(敬称略)

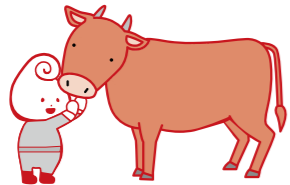
担当区域	氏名	担当区域	氏名	担当区域	氏名
大東町内全域	井上 禮宏	木次町内全域	島 克代	吉田町内全域	吉長 寿子
	石原 敬子		山本 悦子		堀江 俊博
	西村 とし		周藤 正己		石飛由美子
	蓮岡 智		中村 七朗		金山由美子
加茂町内全域	田中 敬子	三刀屋町内全域	山根 充子		
	藤原美紀子		富田 眞樹		

町名	担当区域	氏名	担当区域	氏名
大東町	光・東町北・東町上・東町下・東町南	佐藤 安政	尾崎・郡家・山根口・大多和	野々村節子
	上町・中町	田中富士雄	上原口・中原口・下原口・前原一・前原二	兒玉 昭雄
	西本町・神田町・北町	西村 武	陰地・日南・峰・本郷・若木・師弟	岡田 幹雄
	南本町・本町・グランデ7	狩野 泰秀	川筋・後谷・神代・表佐世	原 幸雄
	西町・大木原	上代 昇	杉谷・潤谷・狩山・城山	安部 厚雄
	越戸・古城・織部	内田 晴臣	中筋・原口・芹谷・グランデ6	兒玉 祐治
	田中下・田中上・グランデ1・グランデ2・グランデ3	中西 康一	免別・半戸・宮下・宮上	永瀬 睦夫
	新庄西・新庄東・新庄南・グランデ4・グランデ5	古瀬 文則	清久上・清久下・西の宮	佐藤 祐治
	新庄西・新庄東・新庄南・グランデ4・グランデ5	大村 直人	東上・宮内・上市場・福富・メゾン阿用・明賀谷・中盛・下岡	陶山 隆之
	清田・金成上・金成下	石倉 脩	横手谷・掛屋・三峠・川西・柿の本	朝日 照男
	泉谷・柿坂・ふれあいの丘	藤原 正明	太聖・日向・大井・長谷・下区	安田 幸正
	駅前	石飛 克己	上組・段原・中組・殿居敷・下組	中西 勝子
	駅前	郷原 澄子	山王寺本郷・和野	高島 幹雄
	上組・宮ノ下・中組・下組・メゾン春殖・向島	遠田 博	薦沢・引坂	経種 行義
	横町・本町・上ゲ・馬田寺・山王・越前・針江	野々村光子	須賀・八所	森吉 正司
	荒井町・城之越・馬場・高峰・松尾	曾田 勝正	北村・南村	岩田 泰成
	芦谷・鶴・畑	山本 徹	飛石・温泉・中屋	曾田 富代
	奥遠所・中遠所・下遠所	加藤 一郎	小河内・刈畑・森木・奥山	松本 廣志
	宮ノ谷・宮内谷・西谷・中組・石井谷・下組	石飛 司	塩田	黒川 弘義
	上組・上仁和寺・本岩根・中岩根・九量・西廻	武田 積代	笹谷・箱淵	加藤 隆徳

町名	担当区域	氏名	担当区域	氏名
加茂町	立原・近松	内田紀美子	松ノ前・神原東・神原西・メゾンエスポワール	影山 敏雄
	南大西・飯の木・グラン加茂	長崎 正	高見・愛宕	多田納崇道
	北大西・上町・中町・本町・新町	坪倉 礼子	下神原・段部・岡	多田納 興
	旭町・栄町・外原町・コーポキフネ・ブライツハウス	原 日出男	大竹上・大竹下	渡部 陽子
	東町・前廻田・奥廻田・若月団地	松浦 敏雄	延野・大崎・猪尾	大塚 光則
	中村上・中村中・中村団地	金築美代子	中山団地	中西 茂敏
	加茂中団地・中村下・雲並・ドリームタウン・マイルストーン・プラティークKAMO・金丸	永井 佳男	岩倉・畑・東谷北	小林 榮
	南加茂東・南加茂西・ボン南加茂	末次 照江	星野・東谷谷・東谷南・東谷団地	高木 博久
	宇治上・宇治東・宇治北・才明寺・宇治団地・宇治龜山団地	小林貴美子	昭和・砂子原上・砂子原中・砂子原下	山崎 峯夫

町名	担当区域	氏名	担当区域	氏名
木次町	1-1・1-2・1-3・2-2・2-4・澄水・ベルポートきすき	宇田川一徳	下熊谷下3・下熊谷下4・下熊谷住宅・県職員宿舍	田中 隆行
	2-1・3・4・5・6・7・ベルポート八日市	烏田 静香	共和南・そら山・浜が丘・ベルポート浜が丘	陶山 嘉力
	8・9・10・11・12・13・14	飯石 桂子	菟原・里熊・里方県宿舍・ベルポート八本杉	多根 章生
	15・16・17・18・19・20・21	梅木 泰孝	中組・共和・里方住宅	橋本 一枝
	22・23・24・25・26・28・29・30・塔の村東・桜が丘	谷岡美榮子	朝日・促進住宅・促進東・朝日が丘	松本 光
	新市上・新市中	郷原千恵子	北側・上口・浜谷	高橋 一
	新市下・新市東上・新市東下	渡部 昭男	東大谷・天殿・小川上	景山由記枝
下熊谷上1・下熊谷上2・下熊谷上3・夢ヶ丘・下熊谷下1・下熊谷下2	市場ヒロエ	坂本口・万場	周藤 裕子	

11/11  
金



## 島根中央子牛共進会で グランドチャンピオン賞!

島根中央子牛共進会が島根中央家畜市場（松江市）で開催され、島根県東部から40頭の子牛が出品され、雲南市からは10人の皆さんに11頭の子牛を出品いただきました。

今大会では、2つの区に分かれて審査が行われ、第2区の首席に輝いた渡部学さん（大東町）の愛牛「らぶり」号が第1区の首席と競い、総合優勝となるグランドチャンピオン賞の栄冠に輝きました。

### ○第1区

- 優秀賞2席 狩野幹美さん（大東町）ゆり号
- 優秀賞3席 角折羊子さん（三刀屋町）もんじろう542号
- 優秀賞4席 岡田明さん（掛合町）かつはな号
- 優秀賞6席 山根茂さん（木次町）さち号
- 優良賞首席 細木滋晴さん（木次町）めぐみさつき号

### 部位賞

- 資質の部 角折羊子さん（三刀屋町）もんじろう542号

### 前軀の部

- 岡田明さん（掛合町）かつはな号

### ○第2区

- 優秀賞首席 渡部学さん（大東町）らぶり号
- 優秀賞2席 藤原勉さん（木次町）まつじろう号
- 優秀賞3席 中西康一さん（大東町）ゆりふく号
- 優秀賞5席 北尾正成さん（掛合町）ひらしまだ号
- 優秀賞10席 武田伸二さん（大東町）ゆりむすめ号
- 優良賞 中西康一さん（大東町）なかしげ号



▲グランドチャンピオン賞に輝いた「らぶり」号と渡部学さん

11/19  
土



## 第2回 UNNAN ディベート選手権

第2回 UNNAN ディベート選手権が木次経済文化会館チェリヴァホールで開催され、大東高校と三刀屋高校から12人、3チームが参加しました。

「日本は、選択的夫婦別姓制度を導入すべきである。是か非か」を論題とし、肯定側と否定側に分かれて、参加した高校生は事前に収集、調査した情報を生かして討論を行いました。

審査員からは「しっかりとした論理展開ができていた」、「ポイントをしっかり相手に伝えることが大切」などの意見が出されました。

また、参加した高校生からは「普段あまり考えることが少ないことを考え、調べる機会ができてよかった」、「人前で話すことの難しさを感じた」との感想がありました。



▲討論をする高校生たち

10/18  
火



## 三刀屋町 「青パト隊」結成



▲結成・出発式の様子

三刀屋町「青パト隊」の結成・出発式が雲南警察署で行われました。

式には、地域安全推進員、交通指導員、少年補導員、三刀屋小学校サポーターズなど27人が参加し、26台が「青パト隊」に登録されました。

今後、青色回転灯を装備した車両で、地域の子どもの見守りや防犯活動に取り組まれます。

まちの話題を  
紹介するよ



10/23  
日



## もうひとつの成人を祝う会

雲南市で初めてとなる「もうひとつの成人を祝う会」が同実行委員会（実行委員長 細木ちづるさん [あゆむの会 代表]）の主催により、木次経済文化会館チェリヴァホールで開催されました。

この祝う会は、障がいのある方の成人を、さまざまな困難を乗り越えてこられた保護者や家族の皆さんとともに祝うために開催されたものです。

当日、速水市長や島根県立出雲養護学校の原田雅史校長よりお祝いの言葉が述べられ、出席された10人の新成人から「積極的に社会に参加して頑張りたい」との誓いの言葉に大きな拍手が送られました。

式典に続き記念行事が行われ、よさこい踊りでは新成人も参加して大いに盛り上がりました。



▲式典の様子

11/5  
土  
11/6  
日



## 大東高校野球部 OB が マスターズ甲子園で勝利

マスターズ甲子園2016が阪神甲子園球場で開催され、島根県予選で優勝した大東高校野球部 OB（会長 武田豊さん）が出場し、神奈川県代表（県選抜チーム）と対戦しました。

先攻の大東は初回から打線が爆発、一挙5点を奪う猛攻を見せ、その後も攻撃の手を緩めず、7回途中90分時間切れにより、15対3で見事勝利しました。

この大会は、3回までを34歳以下、4回以降を35歳以上で戦うもので、大東は18歳から70歳まで総勢50人が参加し、すべての選手が試合に出場しました。

5日に行われた入場行進と開会式でも、大東ナインは堂々と行進し大会関係者からも高い評価を受けました。

また、当日は八雲会（大東高校卒業生会）関西支部や近畿大東会の会員さんをはじめ地元からの応援団も多く駆けつけ、選手と一体となって勝利を喜びました。



▲大東高校野球部 OB の皆さん

# わが家のHOPE 1月で満1歳 おめでとう

山根亮二さん・真理子さんのお子さん



まどか  
**円栴ちゃん** (大東町中湯石)  
平成28年1月12日生まれ  
まどかは お父さんとお母さんのアモーレです。これからたくさんおしゃべりしようね。

和泉拓哉さん・未香さんのお子さん



ひより  
**日咲ちゃん** (掛合町掛合)  
平成28年1月8日生まれ  
ひより1歳のお誕生日おめでとう。ひよりの大きな口を開けて笑う笑顔が大好きだよ。すすく大きくならね。

炭谷真吾さん・君枝さんのお子さん



さえ  
**咲枝ちゃん** (木次町里方)  
平成28年1月3日生まれ  
ここに笑顔に毎日癒されてるよ。ありがとう。これからも2人のお兄ちゃんと一緒に大きくなろうね。

金森翔士さん・孝子さんのお子さん




はなの  
**花那乃ちゃん** (木次町下熊谷)  
平成28年1月16日生まれ  
花ちゃん、お誕生日おめでとう。かわいかわい毎日です。元気に楽しいこといっぱいありますように。

日野雄太さん・麗衣さんのお子さん



ひなた  
**陽太ちゃん** (加茂町三代)  
平成28年1月15日生まれ  
いつも活発で真似っこが得意なひなちゃん。お兄ちゃんと仲良く元気に育ってね。

原田雅典さん・麻衣さんのお子さん



りょう  
**凌ちゃん** (大東町大東)  
平成28年1月12日生まれ  
凌ちゃんのかわい笑顔が大好きだよ。たくさん遊んでたくさん食べて大きくなってね。

高木敏之さん・まゆみさんのお子さん



こはる  
**小春ちゃん** (加茂町猪尾)  
平成28年1月30日生まれ  
誕生日おめでとう。お姉ちゃんとたくさん遊んで元気にすすく育ってね。

藤本誠さん・麻里さんのお子さん



さや  
**彩陽ちゃん** (大東町飯田)  
平成28年1月26日生まれ  
1歳おめでとう。元気一杯なさやちゃん、みんな大好きだよ。沢山食べて大きくなってね。

森原孝宏さん・めぐみさんのお子さん



せな  
**聖心ちゃん** (木次町下熊谷)  
平成28年1月21日生まれ  
いつもニコニコせな君。1歳の誕生日おめでとう。お兄ちゃんと仲良く元気に大きくなってね。

## 2月で満1歳(平成28年2月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで1月6日(金)までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先  
〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1  
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先  
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp  
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015  
※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されるとおさまらないことがありますのでご注意ください。  
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。  
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

## 11/26 雲南市音訳ボランティア研修会

平成28年度雲南市音訳ボランティア研修会が雲南市社会福祉協議会の主催により三刀屋健康福祉センターで開催されました。

雲南市内には「さくらの会」(大東町)、「ひばりの会」(加茂町)、「ともしび会」(木次町)、「こだまの会」(三刀屋町)、「こもれび」(吉田町)、「ほほえみ」(掛合町)の音訳・朗読ボランティア6団体があり、市報うんなんをCDなどに吹き込み、視覚に障がいのある方などに提供してられます。

研修会には各団体から23人が参加し、講師に島根ラ

イトハウスライブラリー音訳ボランティア講座の講師を務める新宮昭道さんを招き、「聞き取りやすい音訳にするために」と題し、市報うんなんの記事を読む参加者講義・演習を行いました。

参加者は市報うんなんの記事を実際に読み、新宮さんからアドバイス・講評を受けていました。



▲市報うんなんの記事を読む参加者

## 12/4 雲南市民歳末余芸大会

第10回社会福祉チャリティー雲南市民歳末余芸大会が、「助け合いのこころで満たされた笑顔あふれる福祉のふるさとづくり」を目的に、三刀屋文化体育館アスパルで行われました。

市内の団体、個人など14組が出演し、踊りなどを披露したほか、お楽しみ抽選会もあり、1,300人の観客を楽しませました。

なお、この大会の収益金は、市内の社会福祉事業に活用されます。



▲TEAM 輪音天咲によるよさこい踊り



「人と自然と歴史と食の幸」を活かし、市民力の結集で活気ある年に

昨年11月6日告示の雲南市長選挙で4期目の市政を担わせたことになりました。これまでの3期12年の軌跡を踏まえ、飛躍する雲南市をめざして粉骨砕身、努力する所存です。また、無投票当選でありましただけに、市民の皆様の声なき声に耳を傾け、これまでも増して、鳥の目、虫の目、魚の目を持って邁進してまいります。

いよいよ新たな年を迎えました。今年の干支は酉、古来より酉年は商売繁盛に繋がる年と言われているようです。

そうした干支にあやかって、どうか今年が災害のない、活気のある年となりますことを期待したいと思います。

初夏には、映画「たたら侍」の全国放映、JR西日本の豪華列車「トワイライトエクスプレス瑞風」の運行と、雲南市へのたくさんの方の入込み客が想定されます。

また、雲南市・安来市・奥出雲町からなる「鉄の道文化圏推進協議会」から国へ申請した「出雲國たたら風土記」鉄づくり千年が生んだ物語」が、昨年4月、日本遺産に認定されました。このことを2市1町への多くの方々の来訪につなげていかななくてはなりません。

雲南市は、これまで「安全・安心なまちづくり」、「活力と賑わいのあるまちづくり」、「健康長寿・生涯現役が全うできるまちづくり」を課題に掲げ、雲南市ならではの地域資源である「食の幸、歴史の幸、人の幸、自然の幸」を活かしたまちづくりを進めてきました。

こうした取り組みは、これから期待される多くの観光客を魅了する受け皿創りでもあり、新しい年を迎え、今後さらなる取り組みが望まれます。



初登庁式であいさつをする速水市長



# 雲南病院だより



## 新年のごあいさつ



病院事業管理者 松井 譲

新年明けましておめでとうございませう。皆様方には、ご家族お揃いで新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は雲南市及び雲南立病院の一大事業であり、近隣住民の皆様を始め多くの方々のご理解と、工事関係の皆様のご尽力により順調に工事を進めることができました。南棟4階の改築工事につきましては3月末で工事が完了し、4月21日に新しい介護療養病棟を開所いたしました。また、新棟建設工事につきましては、7月16日に起工式を行い、多くの皆様にご臨席いただく中で工事の安全を祈願し建設工事に着手いたしました。新棟工事は昨年未だ基礎工事が完了したもので、今年から鉄骨の組み立てを行い、12月末には完成し、平成30年3月に開院の予定であります。その後も、平成31年9月のグランドオープンに向け今しばらく工事は続きますが、引き続きご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

次に、経営面についてであり、地域の皆様を支えていただき、平成

27年度も経常収支の黒字化を達成することができ、これにより内部留保資金も12億円を超える蓄積が図れたところであります。これに4年連続の黒字化を図ることはできましたが、まだまだ課題は多く、接遇面を始め改善すべきことは多々あります。黒字経営が図れているというところに胡坐をかき、となく引き続き健全経営に努めるとともに、当院の基本理念であります「地域に親しまれ、信頼され、愛される病院」という理念を職員一人ひとりが常に意識し、建物だけでなく中身も立派になったと言われるような病院をめざしていきたいと考えております。

地域医療を取り巻く状況はまだまだ厳しいものがありますが、昨年、本年も4月以降新たに常勤医師を迎える予定もありませんので、少しづつではあります体制を整えながら、雲南地域の中核病院としての役割を果たせるよう努力してまいります。

最後に、平成29年も皆様にとりまして良い年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



院長 大谷 順

市民の皆様は謹んで新年のお祝いを申し上げます。さて、一昨年11月より着工いたしました新病棟建設でございますが、来年3月の竣工をめざしてほぼ予定通り進行しております。思い起こせば平成23年の病院市立化当初より、経営の健全化、新病棟建設を目標に掲げ、職員一丸となり走り続けてまいりました。市民の皆様の後押しもあり、念願かなって目標を達成しつつある私たちです。しかしながら、その課題にも取り組んでおり、その中でご紹介したいと思っております。

ご存じのように、我が国は急速な少子高齢化、人口減少の道を進んでおり、既に当院のような山間地、島嶼部では、地域によってはすでに限界点を超えてしまったところもあるようです。昨年はテレビ報道などで特に危機感を煽られた年でもありました。

若い世代を中心とした人口流出は依然続くでしょうし、高齢者優位の年齢構成からは、間違いなく多死社会がやってきます。市長も随所で申しておりますが、これからは人口の減少を少しでも減らす努力が必要で、人口減少の抑制、増加への取り組みは、私たちが市民の死活問題として、取り組むべき一大プロジェクトです。まず、若い世代にできるだけ残ってもらう、あるいは

Uターンをしてもらうことにより、最終的には人口の社会増、自然増をめざさなくてはなりません。

この課題に対して病院は、安心して若い世代に住んでいただけるよう、診療機能の充実、特にこれまで以上に小児、周産期医療の充実を図るべく、新病棟建設に併せ施設整備、人材確保に取り組んでいます。

また、立派な病院ができて、も、そこで働く人が居なくては、何の意味もありません。病院で働き、地域を支え、さらには人口維持・増加にも貢献するという大きな役割を担ってくれる若い世代の育成、確保にも、地域医療人育成センター事業を通じて、これまで以上に力を注いでまいります。

医学生や研修医が研修を通じて地域の中でお世話になる場面や、小中高校生の職場体験や出前講座などもこれまで以上に増やしてまいりますので、地域の未来がかかった人材育成事業にご理解ご協力をお願いいたします。

病院としての一般的な機能の充実が当然のことですが、これからは、地域の存続を掛けた雲南市のプロジェクトに、微力ながら関わらせていただき、真に地域を支える病院となるための努力を続けてまいります。本年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。

## 第3回 男の健康道場

11月18日(金)、久野地区振興会で「男の健康道場」が開催され、当院の大谷順院長と渡部初枝保健師、江角小百合看護師が参加しました。この「男の健康道場」は、病院が苦手な男性のために企画され、男性を中心に病気について関心をもち、日ごろ気になっている健康について話し合う場として開催されています。

第3回目の今回も50人以上の男性が集まり、認知症をテーマに早期発見と予防の重要性や認知症になりにくい生活習慣や自己診断チェックの紹介などさせていただきました。また、認知症予防につながるゲームを行い、会場は大いに盛り上がりしました。講演後は、おいしい食事を囲んで皆さんでざっくばらんに意見交換を行いました。

認知症は家族、地域の方々の理解と支援が必要です。これからも地域の健康づくり活動に積極的に協力していききたいと思います。



▲認知症予防ゲーム



▲講演の様子

## 雲南糖尿病サークル5周年記念講演会

11月26日(土)、雲南糖尿病サークル5周年を記念した講演会が三刀屋文化体育館アスパルで開催されました。

雲南糖尿病サークルとは、医師会、行政、病院が連携をとり、顔の見える人間関係を構築しながら、地域での糖尿病を診る力の底上げを目的に平成24年から取り組んでいる活動です。

第1部では、奥出雲病院の和田昌幸医師、平成記念病院の陶山伸一朗医師、当院からは芝原啓子看護師、松浦秋湖保健師によるそれぞれの5年間の取り組みの報告、今後の課題、展望等についての発表がありました。

当院では、昨年からの症例報告に寸劇を取り入れグループワークをしていく独自の研修会を開催しています。同じ場面を共有できること、参加者が登場人物になった気持ちになれるといった点から効果的な話し合いができています。

第2部では、愛媛県市立八幡兵総合病院の井上貴美子管理栄養士による特別講演会が行われました。市を挙げてのサポート制度を取り入れ、医療職ばかりでなくいろいろな立場の方々が糖尿病について学び、サポートとして活躍され、糖尿病予防に貢献されています。先駆的な取り組みであり、当院としても参考にできることを検討していきたいと考えています。今回の講演会は、糖尿病に対する知識の向上、また活動内容の情報共有化としても、非常に有意義なものとなりました。

今後も、雲南圏域の糖尿病の予防や知識向上に向け活動を継続していきたいと考えています。



▲ディスカッションの様子



▲座長 服部修三あいさつ

# 防災訓練を実施しました

11月12日(土)に中国地区DMAT実働訓練を島根県で開催される防災訓練の日程に合わせて行いました。訓練には大東高校生、病院ボランティアの皆さんに模擬患者として参加いただき、職員と合わせて総勢93人が参加しました。

訓練は、午前5時、雲南市周辺で震度6強の地震が発生し、建物倒壊、傷病者多数発生という想定で、災害対策本部の立ち上げから病院内外被災状況の確認、傷病者受入れ訓練、炊き出し訓練、DMAT受入れ訓練という内容で行いました。これまでの防災訓練は机上で災害発生時の初動訓練を行ってきましたが、今回は、来院してくる傷病者のトリアージ訓練や救護所の立ち上げ、救護所での治療・観察、救護所から対策本部への情報伝達など初めての実働訓練でした。

擬患者をトリアージエリアで重症度によって振り分けを行うことができました。さらに、担架・ストレッチャー等を使用して救護所まで搬送、救護所では、安定化処置、病状観察などが実施されました。10時45分には岡山県の高梁中央病院DMATが到着し、災害対策本部での情報収集や救護所での診療の支援をしていただき、重症患者10人の内、入院2人、院外へ3人を搬送という訓練を行いました。閉会式では、雲南消防、DMAT隊幹部の方々から、「これまでの机上訓練の成果が実働訓練にも出ていた。初めての实働訓練とは思えないほどまとまった訓練でした」と講評いただきました。当院では毎年火災避難訓練2回、防災訓練1回行っています。今回の訓練を参考に引き続き雲南圏域の災害拠点病院として、災害時に迅速かつ適切に行動できるように訓練を行いたいと思います。



▲災害対策本部



「DMAT」とは、災害急性期に活動できる機動性を持ったトレーニングを受けた医療チーム。「トリアージ」とは、傷病者を重症度によって振り分けをすることで、赤、黄、緑と症状によって分けていく(早く根本治療の必要がある傷病者は「赤」となる。)



▲搬送



▲トリアージ



▲被災状況報告



▲救護所(赤)



▲岡山DMAT救護所支援



▲救護所(黄)

# 腱鞘炎ってなあに？

## 手を使いきすぎていませんか？

毎日の仕事や家事で同じ動作を繰り返すことで、使いすぎ症候群を起すことがあります。その一つに「腱鞘炎」があります。

### 「こんな症状ないですか？」

- ・手指の動かしにくさ(引っかかり感、曲げた指が伸びない)がある
- ・手のひら側や親指の付け根に痛み(圧痛)がある、腫れる



### 「どうして起きるの？」

「腱」は筋肉を骨に結びつけている、ひも状の組織です。「腱鞘」とは、腱を覆うトンネル様の組織で、腱を保護しています。繰り返し手を使いきすぎると、この腱周囲に炎症が起ると、先のような不快な症状が出る場合があります。

### 「生活の中で気を付けること」

手の管理方法は①休めること、②適度に動かすこと、③無理のない動作をすることが大切になります。

- ①休めること
  - ・作業はこまめに休憩をとります
  - ・片手ではばらく動作を行ったら、反対の手に換えましょう
  - ・パソコンやスマートフォンはこまめに休憩を入れながら使いましょう
  - ・痛みが出たら、まずは安静をとりましょう
  - ・サポーターやテーピングで固定することも有効です
  - ・熱を持っていたら冷やします

### ②適度に動かすこと

- ・リラックスするために伸びなどをし、体の緊張をほぐしましょう
- ・お風呂の中で手をマッサージしたり、指をグーパーと曲げたり伸ばしたりしましょう

### ③無理のない動作をすること

- ・物を持つときは、指先だけに負担がかからないようにしましゅう



悪い例



良い例



良い例



悪い例

腱鞘炎は安静で症状が落ち着いたとしても、無理がかかると再発する可能性があります。負担になるような手の使い方、使いすぎにならないか振り返ってみるのも大切です。

一度にたくさんの物を持たないようにしましゅう  
力のいる作業は姿勢に気を付けましゅう

痛みが続く場合は我慢せず、他の原因も考えられますので、整形外科を早めに受診しましゅう。

(作業療法士 山根 優)

若者による地域課題解決をすすめる『若者チャレンジ』を紹介する

# うんなんの若チャレ▶▶▶▶▶

久野地区振興会 地域づくり応援隊 **小林 彩さん**

**チャレンジの連鎖 ~[若者×大人] 久野地区での挑戦~**



○幸雲南塾について、「参加したきっかけ」と「感想」を教えてください

当時、私は千葉県から大田市に移住してました。大田市で知り合った友人に幸雲南塾に参加しないかと誘われ、第4期の幸雲南塾に参加しました。

この幸雲南塾の期間で私が取り組んだプラン「けものに負けないもの」の内容は、大きく分けて2つあり、1つ目は「女性でも気軽に取り組める『獣害対策』の実践」です。実際に、ホームセンターで獣害対策に使う資材や道具を紹介してまわるホームセンターツアーを実施しました。平日開催でしたが、30~60代の女性たちが参加してくださり、とても好評をいただきました。2つ目は、「地域で取り組む獣害対策」です。三刀屋町鍋山地区の皆さんに協力していただき、獣害対策の基本的な考え方の紹介やロケット花火を使った追い払い器具の作成などをしました。この塾を通じて得たものはいろいろありましたが、一番は「ご縁」や「繋がり」です。一緒に受講した塾生をはじめ、NPO法人おっちらポのメンバーや地域の方々、そのほか雲南市内外の多くのチャレンジャーと会うことができました。この「ご縁」は今もいきています。

○現在は、地域自主組織に入って活躍しておられますよね？

幸雲南塾を終えて、その後の活動について考えていたタイミングで、NPO法人おっちらポの方から「久野地区振興会での情報発信業務」の仕事を紹介していただきました。子どもの出産・子育て、他にもいろいろあり悩みましたが、地域からの求めに応えたいと思い、大東町久野地区への移住と広報としての業務をスタートすることを決断しました。着任後、まずは久野地区についてより多くの人に知ってもらいたい、観光で来てもらいたいという地域の皆さんの想いを紡ぎ、「かみくの桃源郷」のホームページを作成し公開しました。現在

は久野地区の紹介ページを作成したり、かみくの桃源郷にあるお食事処「清流の館」の経理を任せていただいたり、地域の方から少しずつ役割をもらいながら、地域に溶け込めてきたかなと思っています。また、最近かみくの桃源郷の活性化も新たな役割として加わったので、活性化に向けて今後さらに活動を展開していきたいと思っています。

○雲南市での子育てはいかがですか？

自然豊かな環境で子育てしたいという想いがありました。住んでいる久野地区もそうですし、今子どもを通わせている保育園も自然に囲まれ、それを生かした子育てが実現できているように思います。また、地域の中で昔の風習や地区独自の習慣・伝統を今も大切にしておられ、親子で触れさせてもらえることもとてもありがたいです。私が体調不良のときには地域の方々子どもを見てくださったりと、保育園も含め周りの方々によくしていただき、助けられて子どもを育てることができていると感じます。本当に感謝の一念です。

○今後について教えてください

今は、目の前の生活のことで精一杯で、先のことはなかなか考えられないというのが本音ですが、久野地区内や保育園内にママ友ができ、お茶会をしたり一緒に出かけたりするようにもなったので、このまま久野で子育てしていけたらと思っています。教育の点では、雲南市はキャリア教育の推進や教育系NPOとの連携など先進的な取り組みを実践されており、期待しています。

また、豊かな自然を活用した取り組みを実践することで、久野の魅力をさらに発信していけたらと考えています。

子育て世代の方々をはじめ、多くの方に久野へ来ていただいて、魅力を堪能してもらえたらと思います。

皆さんは、「食生活改善推進員」(通称「食改さん」)をご存知ですか?? 私たちの健康は私たちの手で、をスローガンに、食を通じた健康づくりを推進している組織です。現在164人の推進員さんが大東・加茂・木次・三刀屋・吉田・掛合支部で、減塩活動・親子の食育・食生活習慣病予防の推進や食文化の継承など様々な場面で活躍中です! 目印は、ピンクのエプロンです。



雲南市には、地域で健康づくり活動に取り組むボランティア組織がたくさんあります。今回は、「食生活改善推進協議会」について紹介します!

平成28年度栄養関係功労者厚生労働大臣表彰 受賞!

先日、その中の雲南市食生活改善推進協議会木次支部が、「平成28年度栄養関係功労者厚生労働大臣表彰」(地区組織部門)を受賞されました。

この表彰は、地区住民の健康を保持増進するため食生活改善を積極的に推進し、顕著な成果をあげられた地区組織を讃えるものです。10月28日に静岡県で表彰式があり、代表として小村洋美さん(雲南市食生活改善推進協議会 会長兼木次支部長)が出席されました。

木次支部は昭和61年の設立後、30年の長きにわたり地域に根付いた取り組みをされ、食生活はもとより、地域全体の健康づくりの推進に関わってこられました。こうした功績が今回の表彰に繋がりました。雲南市食生活改善推進協議会のみならずのご活躍を期待しています。



## こげなことしとーます 研究所 うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします!

### 身体活動とゲーム

テレビやゲームが普及してから、屋外での遊びが減り、身体的な運動量が減少していると言われています。また、テレビゲームを長時間行うことによる悪影響についてもさまざまなが言われています。

しかし、昨今のゲーム産業の発展に伴い、さまざまなスタイルのゲームが登場しています。スマートフォンのゲームでは、身体活動(からだを動かすこと)を促進するゲームの人気の火が付き、社会的な関心が高まっています。



### 学会が声明を発表

国民の運動や身体活動と健康に関する研究・促進活動を行っている日本運動疫学会は、こうしたゲームを前向きに評価すると共に、現存する事故等を予防するための研究の実施を推奨しています。

学会は声明の中で、運動不足による健康への悪影響は喫煙と同じ程度であるという研究論文を紹介しています。体を動かすことを促進するゲームが、さまざまな世代の運動量を大幅に増やす可能性があること評価しました。一方で、スマートフォン画面を見ながら歩いたり、運転したりする「ながらスマホ」を危険な行為として、行わないよう注意喚起しています。

### からだを動かす大切さ

動機や手段は何であれ、からだを動かすことは生活習慣病の予防につながるなどのさまざまな効果が期待できます。冬場は特に、家の中に閉じこもりがちで不活動になりやすい時期です。ゲームが簡単に楽しめる時代だからこそあえて、昔ながらの遊び(こま回しや凧揚げなど)で体を動かし、運動不足を解消してみたいかがでしょうか。

身体教育医学研究所うんなん  
☎0854-49-9050

影響なのか患者の食事、お風呂、トイレの手伝いは家族の役割という意識が強いです。家族の誰かが交代で簡易ベッドで病室に泊まるのもしばしばです。しかし、実際にずっと患者に付き添うのは家族には無理なので、昼間や夜間に介護してくれる方を雇い、家族は仕事終わりなどにお見舞いに行くことが一般的です。そうすると今度は家族に大きな経済的な負担がかかります。このような問題を解決しようと今、韓国政府は医療制度改革の真っ最中です。後から知ったのですが、日本はすでに平成6年に「新看護体系」が創設されたそうですね。20年も先に進んでいる日本の医療現場を自分の目で見て「日本はすごいなあ」と思いました。

最後に、何より感心したことは、どこの病院も医師の説明が親切で詳しいということです。初めて診察を受けたときは、あまりにも長く説明してもらって次の患者さんに申し訳ない気持ちでした。また、看護師の方々が忙しい中でも笑顔で対応してくださり、今も親切に対応してくださった看護師の方には感謝しています。僕が外国人だからかもしれませんが、それにして

も医師や看護師の方の笑顔には外国人はとても安心できます。不安を抱えて訪れた病院ですが、帰るときはなぜか安心して帰れる日本の病院が僕は好きです。



▲家族用の簡易ベッド

## アソニョン ハセヨ ハン グツ 안녕하세요. 한국

(こんにちは、韓国)

こんにちは、李在鎮です。

### 日本の病院体験の巻

韓国から島根に来てから、健診、花粉症、妻の出産などで県内の病院に行きました。今回はその感想を紹介します。

まず、病院内にマスクをした人が多かったのが印象的でした。もちろん韓国人もマスクはしますが、日本は圧倒的に多いです。「マスクすることが面倒くさい」、「周りを心配させる」、「重症に思われるのが恥ずかしい」など普段あまりマスクをしない韓国人には不思議な光景です。また、病院内にマスク自販機があるのも驚きでした。とても気になるのでいつか買ってみようと思っています。やはり学校や家庭内での教育の表れでしょう。これはぜひ韓国人が見習うところだと思います。

また、病室に患者を常に介護してくれる人がいないのも不思議でした。韓国は特に親を大事にする儒教文化の国です。その

おめでとう  
いっしょにまっす

◎平成28年度学校保健及び学校安全表彰（文部科学大臣表彰）

学校保健の普及と向上に尽力し多大な成果をあげた功績により  
和田 光久さん（三刀屋町）  
◎平成28年度島根県各種功勞者表彰

交通安全功勞により  
布野 良男さん（木次町）  
保健・医療・福祉功勞により  
川角アキヨさん（木次町）  
谷岡美榮子さん（木次町）  
教育功勞により  
坪内 邦至さん（加茂町）

ありがとう  
いっしょにまっす

雲南市および関係施設に次のご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。  
◎雲南市  
筆談用ホワイトボード  
要約筆記サークルみとやだんだん（三刀屋町）

ふるさと納税

- 陶山 栄蔵さん（兵庫県尼崎市）
- 小林 中さん（東京都新宿区）
- 金原 満さん（広島県福山市）
- 石村 智さん（東京都葛飾区）
- 豊田 正明さん（鳥取県米子市）
- 仲俣 和成さん（神奈川県横浜市）
- 松居 泰江さん（大阪府大阪市）
- 松島由衣子さん（東京都台東区）
- 南雲 幸一さん（青森県北郷町）
- 中辻 勝也さん（千葉県千葉市）
- 太田 拓郎さん（東京都多摩市）
- 長濱えみなさん（東京都渋谷区）
- 中村 秀司さん（栃木県宇都宮市）
- 古川 衛さん（東京都文京区）
- 安井 英俊さん（千葉県市原市）
- 熱田 勇二さん（大東町）
- 竹内 浩さん（大阪府和泉市）
- 佐藤 博芳さん（東京都葛飾区）
- 牧田 和弥さん（東京都国分寺市）
- 加藤 元之さん（愛知県名古屋市）
- 間宮 敬子さん（長野県松本市）
- 吉木 節さん（千葉県松戸市）
- 小野寺将士さん（広島県広島市）
- 杉浦 孝浩さん（東京都江戸川区）
- 小川 沙織さん（京都府京都市）

加茂図書館  
吾郷 誠二さん（広島県三原市）

ノロウイルスによる食中毒に注意！

健康づくり政策課  
☎0854-40-1045  
感染力胃腸炎の患者発生は、例年12月の中旬にピークとなる傾向があります。その主な原因はノロウイルスによるものと言われています。  
【症状】  
1～2日間の潜伏期間を経て、典型的には、吐き気、下痢、嘔吐、腹痛、発熱などがみられます。  
通常3日以内で回復しますが、ウイルスは長いときで1カ月程度、便から排出され続けます。

【感染経路】

※感染した人の嘔吐物や便から体内にウイルスを取り込んだ場合  
※感染した人が十分に手を洗わず調理した食品を食べた場合  
※ノロウイルスに汚染された食品を生や不十分な加熱処理で食べた場合

【予防のポイント】

●手洗い：調理や食事の前、トイレ後には石けんと流水で十分に手を洗いましょう  
●食品の加熱：加熱が必要な食品は中心部までしっかりと加熱しましょう。（中心温度85℃以上で1分以上）  
●二次感染：嘔吐物や便を処理するときは、使い捨て手袋・マスク・エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗いましょう



毎月第3日曜日は  
**うんなん家庭の日**  
雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!  
**1月は15日**  
社会教育課 ☎0854-40-1073

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

冬季の水道に関する  
注意事項

水道局営業課  
☎0854-42-5322  
●水道管凍結にご注意を！  
気温がマイナス4℃以下になると水道が凍結し、水が出なくなったり水道管が破裂する恐れがあります。家まわりの水道を点検し、防寒対策をしましょう。

【凍結防止対策】

☆庭先の水栓柱には、布を巻き、その上にビニール袋などをかぶせ保温しましょう。水抜き栓を取りつけることも有効です。  
☆外壁露出水道管は、発泡スチロール製の保温材や凍結防止ヒーターなどを巻いて、保温・防護しましょう。  
☆長らく留守にされるときは、止水栓を閉めておきましょう。

☆離れ、車庫、倉庫など、普段使わない水道には、バルブを設置して閉めておくことも有効です。  
☆水道管が凍ってしまったら、タオルや布をあて、その上からゆっくりぬるま湯をかけて溶かします。  
水道管の凍結等による破

●メーター検針にご協力を！

これからの冬季は降雪によって水道メーターボックスの位置がわからなくなり、メーター検針ができなくなる場合があります。  
水道メーターの検針は、毎月1日から10日までの間に行っています。次のことにご協力をお願いします。

☆降雪時には、水道メーターボックス付近の除雪にご協力をお願いします。  
☆普段から、水道メーターボックスの上や周辺には、物などを置かないようにしてください。

高病原性鳥インフル  
エンザに注意

農林振興課

☎0854-40-1051  
今冬も渡り鳥の飛来シーズンに入りました。国内では野鳥の糞便等から高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されている状況です。  
家きんを飼育されている皆さんは、次の事項に特に注意いただき飼育をお願いします。

裂・故障修理は、雲南市指定給水装置工業者に依頼しましょう。

【問い合わせ先】

出雲家畜保健衛生所  
☎0853-43-7900  
※「家きん」とは、鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥です。

放送大学4月生募集

社会教育課  
☎0854-40-1073  
放送大学では平成29年度第1学期（4月入学）の学生を募集中です。  
放送大学はテレビ、ラジオ、インターネット等を通して学ぶ通信制の大学です。

心理・教育・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を学べます。  
【出願期限】  
第1回 2月28日（火）まで  
第2回 3月20日（月）まで

**教育委員会教育長・教育委員** 【問】教育総務課 ☎0854-40-1071

議会の同意を受け、景山 明教育長、菅原純子教育委員が平成28年12月9日（金）付けで任命されました。  
また、教育長職務代理者として太田多美子委員が指名されました。

(平成28年12月9日現在)

役職名	氏名	任期
教育長	景山 明	平成28年12月9日～平成31年12月8日
教育長職務代理者	太田 多美子	平成26年12月9日～平成30年12月8日
委員	小川 眞里	平成27年12月9日～平成31年12月8日
委員	板垣 文雄	平成25年12月9日～平成29年12月8日
委員	山根 明子	平成26年10月1日～平成30年9月30日
委員	菅原 純子	平成28年12月9日～平成32年12月8日

資料を無料で差し上げます。  
お気軽に放送大学島根学習センター（☎0852-28-5500）へ請求ください。  
放送大学ホームページでも受け付けています。

**住宅リフォーム  
支援事業**

☎0854-40-1065

安全で快適な住まい環境づくりおよび地域経済活性化のために、住宅の改修工事に対して助成を行います。

**【助成メニュー】**

- 雲南市の耐震補強設計への上乘せ助成
- 雲南市の耐震改修工事への上乘せ助成
- 島根県の「バリアフリーリフォーム」への上乘せ助成
- 内装工事を伴う新規の下水道施設接続工事への助成
- 環境に優しいエコ住宅改修

**【申請者の条件】**

○以下の条件にすべて該当する方が申請できます。

**★工口住宅設備とは・・・**

省エネ住宅ポイントエコリフォームの対象製品である窓、断熱材を設置する工事

**★工口住宅設備とは・・・**

省エネ住宅ポイントエコリフォームの対象製品（高効率給湯器、太陽熱温水器、節水型トイレ、高断熱浴槽、節湯水栓）やLED照明を設置する工事

**1月の税金**

- ・個人市県民税 (第4期)
- ・国民健康保険料 (第7期)
- ・後期高齢者医療保険料 (第7期)

**納期限は  
1月31日(火)**

**子育て世帯  
住宅貸付事業**

☎0854-40-1065

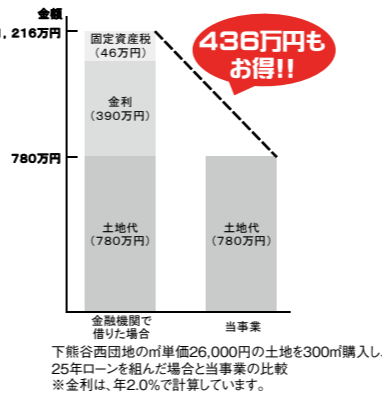
定住人口の増加および地域活性化のために、子育て世帯に住宅地を25年間有償貸付し、期間満了後は無償譲渡します。

【対象住宅地】  
○下熊谷西住宅団地(木次町)5区画

およびエコ住宅設備工事への助成

○吉田住宅団地(吉田町)2区画

★子育て世帯とは・・・  
夫婦の年齢若しくは夫婦いずれかの年齢が40歳未満である世帯または年齢が16歳未満のお子さんがいる世帯



【申請者の条件】  
○子育て世帯  
○夫婦の年齢若しくは夫婦いずれかの年齢が40歳未満である世帯または年齢が16歳未満のお子さんがいる世帯

**市営・県営住宅の  
入居者募集**

☎0854-40-1065

**◆市営住宅空家入居者**

【募集期間】  
1月5日(木)から1月13日(金)17時締切

**【募集団地】**

1月1日に雲南市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

**【選考方法】**

選考により入居者を決定します。

**◆県営住宅空家入居者**

【募集期間】 随時募集

**【募集団地】**

島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

**【選考方法】**

先着順により入居者を決定します。

**【申し込み】**

島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等(住民票・所得課税証明書等)を確認のうえ、直接提出してください。

**◆島根県定住促進賃貸住宅(雲南管内) 入居者**

島根県定住促進賃貸住宅は随時募集を行っています。空

**国民年金保険料控除  
証明書**

☎0854-40-1031

国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です。

このため、平成28年中に納付された国民年金保険料の額を証明する「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」(ハガキ)が、日本年金機構より発送されます。発送日は次のとおりです。

納付日	発送日
平成28年1月1日～9月30日	平成28年10月31日に発送済み
平成28年10月1日～12月31日	2月1日に発送予定

**「障害者控除」の対象者**

介護度が要介護1～5の方で主治医意見書の「認知症高齢者の日常生活自立度」がⅡa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲbのいずれかに判定された方

**「特別障害者控除」の対象者**

①介護度が要介護1～5の方で主治医意見書の「認知症高齢者の日常生活自立度」がⅡa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲbのいずれかに判定された方

**【申請の際に必要なもの】**

- 印鑑 介護保険被保険者証、身体障害者手帳(お持ちの方)
- 申請場所・問い合わせ先 長寿障がい福祉課または各総合センター市民福祉課

**平成28年度「ミニ」  
テイ助成事業**

☎0854-74-0211

宝くじの助成金を活用して吉田地区振興協議会に和太鼓が整備されました。

吉田地区振興協議会で取り組む「たたら火焔太鼓」の活

今回は大東町の方々の感謝の手紙です。  
雲南市青少年健全育成協議会 (教育委員会社会教育課) ☎0854-40-1073

日本一短い「感謝」の手紙 vol.66

母へ  
私を産んでくれて育ててくれていろいろな人生を教えてください。母さんの笑顔は一生忘れないよ。私の心の中いつも一緒。  
娘より

おかんへ  
私もおかんと同じ四人の子の母となり、本当におかんの偉大さに気づきました。どうか見守ってください。  
娘より

お母ちゃんへ  
どんな時でも私の味方でいてくれてありがとう。生まれ変わったって、またお母ちゃんの娘でありますように……。  
娘より

先生へ  
「息子さん、がんばっておられますよ。」という言葉の言葉にいつも勇気づけられています。ありがとうございます。  
子の母より

息子たちへ  
お母さんが仕事でいない日の朝食はいつも手伝ってくれて本当に助かっていますよ。これからもよろしくね。  
父より

妻へ  
自分と一緒に生きてくれてありがとう。そして、二人の娘を産んでくれてありがとう。  
夫より

妻へ  
いつもトトロのような大きな口で笑っている君に家族みんなが笑顔にさせられるよ。ありがとう。  
夫より

息子へ  
学校であった出来事を何でも報告してくれて、辛いことや悩んだこと、いつも話し合えたことにありがとう。  
母より

**【受付期限】**  
3月15日(水)まで

**【受付時間】**  
○月曜日から金曜日まで 8時30分から19時まで  
○第2土曜日 9時から17時まで  
※土・日・祝日(第2土曜日を除く)

※平成28年12月29日から平成29年1月3日まででは利用できません。

**【問い合わせ先】**  
ねんきん加入者ダイヤル ☎0570-003-004

**日本一短い「感謝」の手紙募集**  
雲南市青少年健全育成協議会 (社会教育課内) ☎0854-40-1073

毎年1月は「うんなん家庭の日」普及実践強調月間です。日ごろの感謝の気持ち、やさしい気持ちを短い手紙にして送ってみませんか。ありがとうの花をみんなで咲かせましょう。

**【募集期間】**  
1月10日(火)から3月31日(金)まで

**【応募方法】**  
応募用紙は、市内図書館、各交流センター、社会教育課

## 申告相談における変更点

【問】税務課 ☎0854-40-1034

制度改正などにより、申告相談について以下のとおり変更になりましたのでお知らせします。

### →【平成29年2～3月の申告相談から変更】←

#### ●マイナンバーの記載

平成28年分の確定申告から「マイナンバー（個人番号）の記載」＋「本人確認書類\*の写しの添付」が必要となります。また、住民税申告書を提出する際にもマイナンバーが必要です。

※本人確認書類とは次のいずれかです。

- ①マイナンバーカード
- ②「通知カード」および「運転免許証等の顔写真付きの身分証明書」
- ③「マイナンバーが記載された住民票の写し」および「運転免許証等の顔写真付き身分証明書」

#### ●本庁舎での申告相談会場開設

各総合センター等での申告相談に加え、3月1日から15日までの間、本庁舎でも申告相談会場を開設します。日程・地区割りなどの詳細については、市報うんなん2月号でお知らせします。

### →【平成30年2～3月の申告相談から変更】←

#### ●セルフメディケーション税制

市報7月号でお知らせしました「セルフメディケーション（自主服薬）推進のための医療費控除特例」について、もう少し詳しくお知らせします。  
(参考：厚生労働省 HP)

#### Q1 セルフメディケーション税制とはどんな制度ですか。

適切な健康管理の下で医療用医薬品からの代替を進める観点から、健康の維持増進および疾病の予防への取り組みとしての一定の取り組み\*を行う個人がスイッチOTC医薬品\*を購入した場合において、その年中に支払った金額が12,000円を超えるときは、その超える部分の金額（上限：88,000円）を、所得控除する新税制です。

#### Q2 いつ購入した医薬品が対象となりますか。

平成29年1月1日から平成33年12月31日までの間に購入したスイッチOTC医薬品が対象となります。

#### Q3 対象の医薬品はどんなものですか。

医師によって処方される医療用医薬品から、ドラッグストアで購入できるOTC医薬品に転用された医薬品（いわゆるスイッチOTC医薬品）です。

本税制の対象となるOTC医薬品（約1,500品目）は厚生労働省ホームページに掲載しているほか、一部の製品については対象医薬品のパッケージにこの税制の対象であることを示す識別マークが掲載されています。

また、レシートには、その商品がセルフメディケーション税制対象商品であることがわかるよう記載することとされています。

#### Q4 従来の医療費控除との関係はどのようになっていますか。

セルフメディケーション税制による所得控除と、従来の医療費控除を同時に利用することはできません。確定申告時に、従来の医療費控除制度とセルフメディケーション税制のどちらの適用とするか、対象者自身で選択することになります。

#### Q5 確定申告はいつ行えばいいですか。

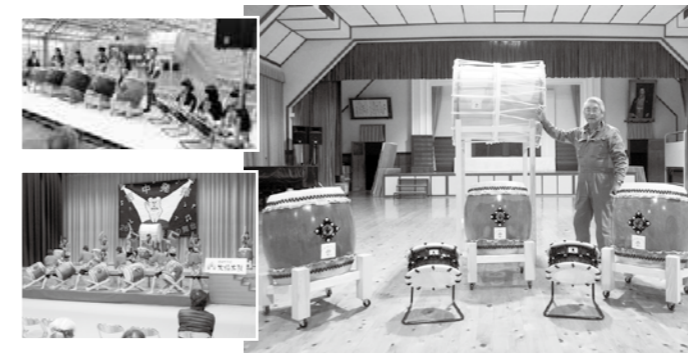
毎年、2月16日から3月15日までが確定申告の期間です。今回の特例は、平成29年1月1日以降に支払った金額が対象となるため、平成30年2月から3月までの確定申告期間から申告を行うことになります。

※健康の維持増進および疾病の予防への取り組みとしての一定の取り組み

- ……①特定健康診査（メタボ健診）、②予防接種、③定期健康診断（事業主健診）、④健康診査（人間ドック等で、医療保険者が行うもの）、⑤がん検診

※スイッチOTC薬

- ……要指導医薬品および一般医薬品のうち、医療用から転用された医薬品



動に活用され、地域文化の継承、日本遺産の登録を受けた「たたら文化」の情報発信に寄与することが期待されます。

【事業内容】  
・おけどう 桶胴太鼓1台  
・宮太鼓3台  
・ボルト締太鼓2台

※コミュニティ助成事業とは  
（一財）自治総合センターが宝くじの普及広報事業として受け入れる受託事業収入を財源として、地域自主組織等コミュニティの健全な発展を図るため、コミュニティ組織等が実施する施設や設備の整備に対して助成を行うもので、例年秋に募集があります。

《安来市・奥出雲町・雲南市共同企画》

## 日本遺産「出雲國たたら風土記

～鉄づくり千年が生んだ物語～

シリーズ  
4

### たたら近代化

明治以降になるとたたら製鉄は西洋式の製鉄法に押されて次第に衰退し、近代化・企業化が図られていきます。その足跡は山間のたたら製鉄地帯と沿岸の港湾地帯に見ることができます。

### 鳥上木炭銑工場角炉～たたら近代化～



安来製鋼所が大正7年に奥出雲町鳥上の地に建設した工場、真砂砂鉄を原材料として鉄をつくりました。角炉は操業ごとに築炉し直す必要が無く、効率も良かったため、砂鉄を用いた原料鉄の安定供給が可能となったのです。生産量と品質の向上を実現した、たたら近代化を象徴する工場であり、昭和40年まで稼働して刃物や工具などの高品質なヤスキハガネ製品の生産を支えました。

◀鳥上木炭銑工場角炉

### 安来港と安来の街並み～ハガネの町今昔～

江戸時代から明治時代にかけて、安来は周辺の山間部で生産された鉄を北陸や関西へと運ぶ鉄の積出港として栄えました。その後、明治後期には地元資本の会社がたたら製鉄の伝統技術を近代製鋼技術に発展させ、良質の鉄鋼を生産するようになりました。安来の港と街並みは、商いの町から鉄鋼生産の町へと歩んできた「ハガネの町安来」の歴史を物語っています。



安来港と安来の街並み▶

日本遺産に関する出前講座は、商工観光課（☎0854-40-1054）へお気軽にお問い合わせください。



# 広 告 枠

## 1月の健診・教室など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
掛合子育て支援センター	11日(水)	9:30～
三刀屋子育て支援センター	16日(月)	
加茂子育て支援センター	16日(月)	
木次子育て支援センター	27日(金)	
地域福祉センターおおぎ	31日(火)	
◆妊婦サロン		
木次子育て支援センター	27日(金)	10:00～
◆離乳食教室		
木次健康福祉センター	17日(火)	9:30～
◆両親学級 参加料：500円		
加茂健康福祉センター	28日(土)	14:00～16:00

◆断酒会		
吉田ふるさとセンター	5日(水)	19:00～21:00
大東地域交流センター	10日(火)	
下熊谷交流センター	16日(月)	
掛合まめなかセンター	18日(水)	
三刀屋健康福祉センター	31日(火)	

◆乳がん検診(要予約)		受付時間
加茂健康福祉センター	15日(日)	9:00～12:00 13:30～16:00

## 献血 【問】市民生活課 ☎40-1031

三刀屋町		
みしまや三刀屋店		9:30～11:00
雲南警察署	1月27日(金)	12:30～14:00
平成記念病院		15:00～16:30

※内容、場所、日時の順に記載。  
市外局番は記載のないものは  
いずれも0854です。

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	12日(水)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	24日(火)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	18日(水)	13:00～(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	26日(木)	13:00～(1歳6ヵ月児)

◆その他相談			
こころの健康&もの忘れ相談		11日(水)	13:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642			
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	11日(水)	13:00～16:00
【問】雲南公共職業安定所 ☎42-0751			
ひとり親家庭法律相談	いきいきプラザしまね	11日(水)	13:30～15:30 (要予約)
【問】一般財団法人島根県母子寡婦福祉連合会 ☎0852-32-5920			
雲南サロン「陽だまり」		12日(水) 26日(木)	10:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9638			
アルコールによる困りごと相談		16日(月)	13:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642			
交通事故巡回相談	出雲市役所	19日(木)	9:00～15:00
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102			
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	19日(木)	10:00～15:00
【問】地域包括支援センター ☎40-1043			
難病サロン「ひまわり」		20日(金)	13:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9638			
こころのサロン「つくし」		27日(金)	10:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642			

【問】うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	4、11、18、25日(水)	10:00～15:00
	Aコープきずき店2F	28日(土)	10:00～13:00

## 三井住友海上文化財団ときめくひととき#775 磯部周平♪クラリネットな音楽会♪

**とき** 1月29日(日) 13:30開場 14:00開演  
**ところ** 加茂文化ホール ラメール (大ホール)  
**入場料** 【全席自由・前売】一般2,000円、高校生以下1,000円(当日各500円増)  
 ※本コンサートは、(公財)三井住友海上文化財団の助成により低料金に設定しています。  
**【問】** ラメール ☎0854-49-8500

## 雲南バンドミーティング

**とき** 1月15日(日) 13:30開場 14:00開演  
**ところ** 加茂文化ホール ラメール (大ホール)  
**入場料** 【全席自由・前売】一般1,000円、高校生以下500円(当日各200円増)  
**【問】** ラメール ☎0854-49-8500

## 平成28年度 優秀映画鑑賞推進事業 チェリヴァシアター「優秀映画鑑賞会」

**とき**  
 ○1月21日(土)  
 10:30～「エノケンの頑張り戦術」 [1939年 東宝(東京)74分]  
 15:00～「ジャンケン娘」 [1955年 東宝92分]  
 ○1月22日(日)  
 10:30～「大学の若大将」 [1961年 東宝映画82分]  
 15:00～「君も出世ができる」 [1964年 東宝100分]  
**ところ** 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)  
**入場料** 各日500円、高校生以下無料  
**【問】** チェリヴァホール ☎0854-42-1155

◎今月の表紙  
 ～斐伊地域づくり協議会「ごはんのじかん」～  
 料理を通して世代間の交流を行いながら、地域の「食」受け継ぎ伝えていこうと、平成23年「ごはんのじかん」(代表 山根陽子さん)がスタートしました。幅広い年代の女性が集まり、年8回開催しています。12月10日(土)は、「お魚のじかん」。発定当時から毎年来ていただいている松江市の料理研究家 土井小百合さんに手藝にできる魚料理を教えていただきました。

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。広告内容は市が推奨するものではありません。



## 中高生の！幸雲南塾2016

**と き** 1月8日(日) 13:00～16:00  
1月15日、22日(日) 10:30～17:00

**と ころ** 雲南市役所本庁舎

**対 象** 中高生 **参加料** 無料

大学生と一緒に勉強の方法を学んだり、普段会えない友だちや多様な経験をもつ社会人と交流して、将来の可能性を広げる一歩をふみだそう！  
※途中参加可能です。

**【問】** 社会教育課キャリア教育推進室  
☎0854-40-1073

## うんなん元気っ子 わくわく教室フェスタ

**と き** 1月9日(祝・月) 13:00～15:30

**と ころ** 加茂文化ホール ラメール (ふれあいホール)

**参加料** 無料

**【問】** 雲南市文化体育施設利用放課後子ども教室  
実行委員会 ☎0854-49-8500

## 第30回カキまつり

**と き** 1月29日(日)

9:30～ 特産品販売

10:30～ カキ販売開始 (予定)

**と ころ** 道の駅「掛合の里」前

**【問】** 掛合町ふるさとまつり実行委員会  
(掛合総合センター自治振興課内) ☎0854-62-0300

## 平成29年雲南市消防出初式

**と き** 1月8日(日)  
9:30～ 式典

11:00～ 一斉放水 (三刀屋川河川敷)

**と ころ** 三刀屋文化体育館アスパル

**【問】** 危機管理室 ☎0854-40-1027

## 平成28年度災害時外国人サポーター養成研修

大規模な災害が起きたときに、被災地等で在住外国人を支援するボランティアの養成講座を開催します。また、外国人住民を対象に、防災についての知識を深め、災害が起きたときに役立ててもらうための研修も併せて開催します。

**と き** 2月19日(日) 10:00～15:00

10:00～12:00 外国人住民向け研修

12:00～13:00 ランチ交流会

13:00～15:00 サポーター養成研修

**と ころ** 雲南消防本部 大会議室

**対象および定員** 災害時の外国人支援に関心がある方 (外国語の能力は問いません)

防災に関心のある外国人住民 計30人

**参加費** 無料

**申込締切** 2月8日(水) ※ただし、定員になり次第締め切ります。

**問い合わせ・申込先**

公益財団法人しまね国際センター (松江東津田町369-1)

TEL: 0852-31-5056 FAX: 0852-31-5055

E-mail: admin@sic-info.org

## ふるさと雲南のまちづくり

### 「ふるさと納税」による応援をお願いします

雲南市では、これまで(平成28年3月末現在)に延べ783人の皆さんから144,719,000円ものご寄附をいただき、学校に行きにくい子どもに対する体験活動や定住・Uターン事業(30歳の成人式)などの事業に活用させていただきました。

ふるさとへお帰りの皆さん、雲南市への思いをかたちにする本制度の活用を、ぜひご検討ください。市民の皆さんにおかれましては、ふるさと雲南の未来へ向けて、お知り合いやご親戚の皆さんにPRいただきますようお願いいたします。

また、昨年よりふるさと納税専門サイト「さとふる」より寄附の申込及びクレジットカードによる納付の受け付けを行っています。



詳しい申し込み手続きは、「雲南市ホームページ」をご確認ください。

また、「さとふる雲南市専用ページ」(<https://www.satofull.jp/city-unnan-shimane/>)でも行えます。

**【問】** 政策推進課 ☎0854-40-1011

#### ◆ 雲南市のふるさと納税 ◆

- ① 寄附金の使途が7つの政策から選べます。
- ② 寄附金額に応じた税金の控除が受けられます。
- ③ 寄附の都度お礼の品をお送りします。
- ④ クレジットカードで寄附をすることができます。

● 市報うんなん No.146 2017年1月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町里方521-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☐ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口 40,042人 (-15人)

♂ 男性 19,214人 (-29人)

♀ 女性 20,828人 (+14人)

🏠 世帯数 13,938世帯 (+31世帯)

平成28年12月1日現在(先月比)